

切っ子



学校目標 「自ら気づき 考え 実行する」子どもの育成

文責 菊池 典男

◇ 天候に恵まれ、すばらしい運動会でした！！

9月15日(日)は天候に恵まれ、切木小学校と地域の合同運動会が行われました。多数の来賓の方や保護者の方、地域の方に参加していただき、大変盛り上がった運動会となりました。練習時から応援合戦やきりごソーラン等、子どもたちの一生懸命に取り組む姿が数多く見られました。特に、全校を牽引してくれた赤組団長の6年出優希奈さん・副団長の中山里奈さん、白組団長の前田祐宏さん・副団長の古川信行さん、それに団長・副団長を盛り上げてくれた応援団のみなさんの頑張りはすばらしいものでした。



本番では赤組と白組の熱戦が繰り広げられ、運動会の最後の団体競技である赤白対抗全員リレーまでもつれ、僅差で赤組が勝利しました。勝った赤組も負けた白組も全力を出し切り、競技後の表情は晴れやかでした。

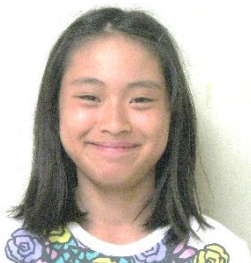
スローガンである「みんなで力を合わせてがんばって地域の方といっしょに笑顔になる運動会にしよう」を見事に果たした運動会でした。



☆ 赤組団長・副団長と白組団長・副団長にインタビューしました(みんなに一言、一番感動した場面)

赤組団長 6年 出 優希奈さん

赤組副団長 6年 中山里奈さん



赤組のみんな！
一生懸命に取り組んでくれて、
ありがとう。



赤組のみんな！
本番では、みんな頑張っていたよ。

「赤白対抗全員リレー」

練習の時よりも本番の時の方が、赤組みんなの優勝しようと頑張る姿を見ることができたから。

「応援合戦」

練習の時は振付を忘れてうまくできない時もあったけど、本番ではきちんとできて、声も大きかったから。

白組団長 6年 前田 祐宏さん

白組副団長 6年 古川 信行さん



白組のみんな！
真剣に取り組んでくれて、ありがとう。



白組のみんな！
本番では、精一杯がんばっていたね。

「赤白対抗全員リレー」
みんなで勝利をめざして、力一杯全力で走る姿に感動したから。

「応援合戦」
みんなが一生懸命に声を出したり、振りを真剣にしたりしていたから。

◆ 子どもたちにアンケートを実施しました！その結果です！！（「どちらかといえば」も含んだ数値です）

本番9月6日（金）に全校児童に11項目のアンケートを行いました。その結果は、

- | | |
|----------------------------|-----|
| ① 学校は楽しい | 92% |
| ② あいさつや返事を元気にしている | 90% |
| ③ 3つのそろえる「名札」を準備できている | 92% |
| ④ 3つのそろえる「といだ鉛筆5本」を準備できている | 94% |
| ⑤ 3つのそろえる「宿題」を準備できている | 92% |
| ⑥ 気づいたら考え行動する | 90% |
| ⑦ 忘れ物がないように前日に学用品や宿題を準備する | 90% |
| ⑧ 話をしっかり聞く | 96% |
| ⑨ 読書をする | 90% |
| ⑩ 自分のスマホを持っている | 30% |
| ⑪ スマホを使っている（お家の人のを使うも含む） | 81% |



特に、年度当初から頑張ろうと言ってきたことは、「②あいさつや返事を元気にできるようになる」「③④⑤3つのそろえるができるようになる」「⑥気づいたら考えて行動できるようになる」です。概ねできてはいますが、「どちらかといえば」も含んだ数値なので、きちんとできている子どもは半分ぐらいになります。子どもたちに好ましい生活習慣や学習習慣を身に付けさせるために、ご家庭でも声かけ等をよろしくお願いします。

また、スマホをもっている割合は**30%**と、全国平均の46%（平成30年）に比べて多くはありませんが、使っている子どもは81%に上ります。使わせるにあたって、保護者がスマホのデメリットを知り、大きなトラブル等に発展しないようにしておくことが大切です。小学生にとって大きなデメリットとして、3つ挙げられると思います。

1. ゲームや動画に熱中し、勉強時間が減ること。
2. LINEなど、SNSでのトラブルや集団いじめ等につながること。
3. 性、暴力、自殺など、有害サイトを見てしまうこと。

特に、2と3については、大きな社会問題になっています。使わせるには、正しい知識と使用マナーを子どもも親も知っておくことが大切です。子どもたちには、**12月12日**にNTTから講師を招いて、「スマホ」教室を実施します。その中で、スマホの利便性や危険性について学習する予定です。